

【資料1】 令和3年度「教員アンケート調査」項目

1. あなたの現在担当している学年を教えてください。

①第3学年 ②第4学年 ③第5学年 ④第6学年 ⑤その他 (複数回答可)

2. あなたは、理科全般の観察・実験について、どのように感じていますか。

①得意 ②やや得意 ③やや苦手 ④苦手

3. 現在、あなたは理科の授業で、児童の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫していますか。

質問3～6の質問選択は以下のとおりである。

①よくしている ②どちらかといえばしている ③あまりしていない ④まったくしていない

4. 現在、あなたは理科の授業で、児童に自ら考えた仮説をもとに観察・実験の計画を立てさせる指導をしていますか。

5. 現在、あなたは理科の授業で、児童に観察や実験の結果を整理し考察させる指導をしていますか。

6. 現在、あなたは児童に対する理科の指導として、実生活における事象との関連を図った授業をしていますか。

7. 現在、あなたの理科の観察・実験において、児童にICT機器(タブレット等)を使わせていますか。

①よく使わせている ②どちらかといえば使わせている
③あまり使わせていない ④まったく使わせていない

8. 現在、あなたの理科の授業では、理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラスあたりどの程度行っていますか。

①ほぼ毎時間 ②週1回程度 ③月に1～2回程度
④学期に1回程度 ⑤学期に1回も行わなかった

9. あなたが、理科観察・実験アドバイザーに期待することは何ですか。

(第2回アンケート(12月)は、「あなたの学校に理科観察・実験アドバイザーが入ることによる効果はどの程度ありましたか。」)

- ・理科授業における観察・実験の準備・片付け
- ・観察・実験の指導法や安全面についてのアドバイス
- ・理科授業における児童の実験のサポート
- ・理科室の環境整備

①とても期待している
②期待している
③あまり期待していない
④期待していない

10. 今後、理科観察・実験アドバイザーに対して期待する点等について、自由に記入してください。【自由記述】

※1 太字(2. 8. 9. 10.)は、平成28年度から令和5年度まで継続して実施している項目。

※2 2.は「理科全般の観察・実験についての意識」、3.～7.は「理科授業における指導に関する項目」、8.は「観察・実験の実施頻度」、9.は「理科ASが学校に入ることによる効果」。

※3 3.～7.は、令和3年度に追加。令和4・5年度は、文言等を修正して実施。

※4 下線付きの質問項目は、平成30年度全国調査学校質問紙を参考にして作成。

【資料2】 令和3年度「児童アンケート調査」項目

質問1.～14.の質問選択肢は以下のとおりである。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

1. 理科の勉強はおもしろいと思いますか。
2. 観察や実験を行うことは好きですか。
3. 理科の授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか。
4. 理科の授業の内容はよく分かりますか。
5. 理科の勉強は大切だと思いますか。
6. 理科は、日常生活で役に立つと思いますか。
7. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
8. 理科の観察や実験がスムーズにできますか。
9. 理科の観察や実験で使う用具の名前や使い方が分かりますか。
10. 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。
11. 観察や実験の結果をまとめたり、結果から何が分かるか考えたりすることができますか。
12. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを、ふり返って考えていますか。
13. ニュースなどで見た自然に関係することがらや、外出中に見かけた植物や動物に関心がありますか。
14. 将来、理科や科学技術に関係する仕事に就きたいと思いますか。
15. 理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか。

①ほぼ毎時間 ②週1回程度 ③月に1～2回程度
④学期に1回程度 ⑤学期に1回も行わなかった

※1 太字(1. 2. 4. 5. 6. 8. 9. 11. 12. 13. 14. 15.)は平成28年度から令和5年度まで継続して実施している項目(全12問)。1. 2.は「理科授業への意欲」、4.は「理科の内容の理解度」、5. 6.は「理科を学ぶことの有用感」、8. 9.は「観察・実験の知識及び技能」、11. 12.は「思考力・判断力」、13. 14.は「生活や社会とのつながり」、15.は「観察・実験の実施頻度」。

※2 3. 7. 10.は令和3年度に追加。令和4・5年度は、文言等を修正して実施。

※3 下線付きの質問項目は、平成30年度全国調査児童質問紙を参考にして作成。